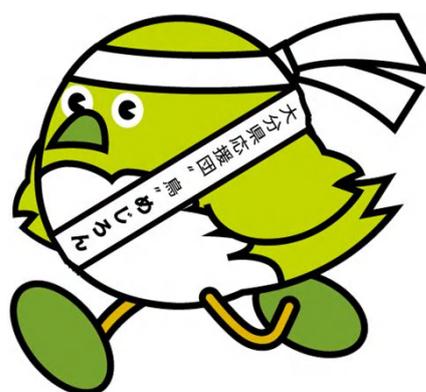


企業・財団による助成プログラム

九州労働金庫



九州ろうきんの「NPO助成」について

2026年3月〇日(〇)



九州ろうきん
イメージキャラクター
『ツカエルさん』

九州労働金庫

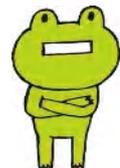
大分県本部
清水 順二



〈ろうきん〉について…

What's

ROKIN?



ろうきんを知っていますか？



〈ろうきん〉とは・・・

はたらく仲間がつくった
金融機関です。

はたらく人の「ゆとり」「ゆたかさ」を
実現することを目的としています。



〈ろうきん〉と銀行の違い

ろうきん

協同組織

- 1会員1票制により、会員（勤労者）自らが、平等に運営に参加
- 営利を目的とせず、剰余金は会員に還元

福祉金融

- 勤労者を中心に融資
- 勤労者の生活・福祉の向上ニーズに応える



会員（出資・利用・還元）



ろうきん

銀行

株式会社

- 原則、1株1票制により、株式持高の多寡が運営を左右
- 利潤追求を目的とし、利益は株式持高に応じて株主に配当

企業融資

- 企業を中心に融資
- 企業の資金ニーズに応える



株主（出資・配当）



銀行



企業（利用）

銀行は、利潤を追究する株式会社であるのに対し、
ろうきんは、営利を目的としない協同組織です。

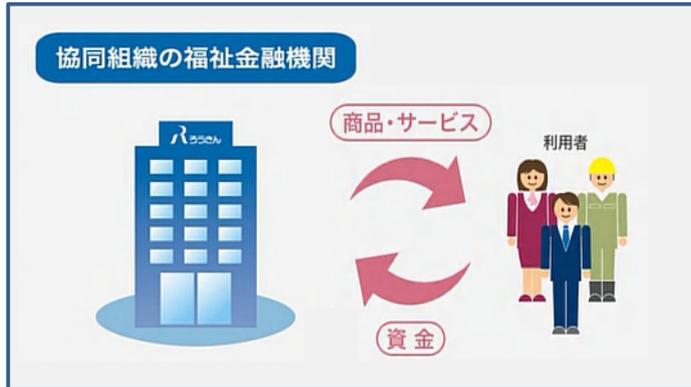


〈ろうきん〉の基本姿勢

ろうきんは、はたらく仲間がつくった

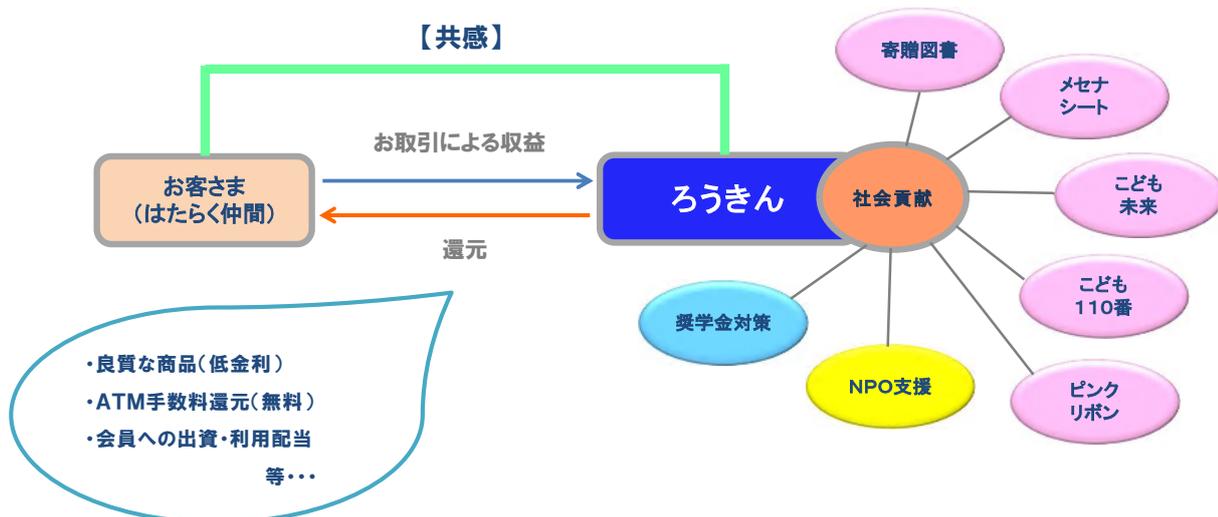
ろうきんは、「非営利」

ろうきんは、「生活者本位」



福祉金融機関としての役割

ろうきんは、労働金庫法に基づいて、営利を目的とせず公平かつ民主的に運営されています。利益がでたらはたらく仲間に還元するだけでなく、ろうきんの理念である「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めた理念を実践するために、地域や社会への幅広い貢献活動を展開しています。

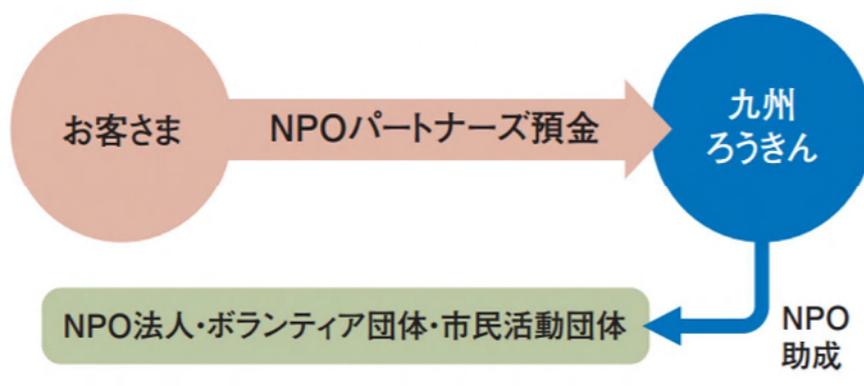


“九州ろうきん 「NPO助成」のご案内”



R 九州ろうきん「NPO助成」のしくみ

助成金は、お客さまからのボランティア預金「NPOパートナーズ」による寄付金と九州ろうきんの拠出金を財源としており、これまでの助成額は1,484団体、3億33百万円となっています。(2025年度までの実績)





第22回 九州ろうきん「NPO助成」実績

2025年度に実施されました、第22回九州ろうきん「NPO助成」につきましては、応募総数138団体のうち、各地区「NPO助成審査委員会」による審査を経て、55団体に対して総額1,330万円の助成を行うこととなりました。
(各団体への助成金振込は2月20日に行いました。)

《大分県内の助成団体一覧》

6団体へ総額150万円を助成！！

助成団体名	助成金額
K3倶楽部	30万円
チャイルドラインおおいた	20万円
Clear Lun ダンスセラピー	30万円
おおいたレインボープライド	10万円
難民という言葉のない世界を創る	30万円
大分県医療的ケア児者の 親子サークルここから	30万円



第22回 九州ろうきん「NPO助成」応募要項

1 助成金額

(1)助成総額 1,260万円

各県の助成枠	地区名	単年度助成金額	3年間 継続助成金額	助成金額合計
	福岡県	210万円	30万円	240万円
	佐賀県	140万円	30万円	170万円
	長崎県	140万円	30万円	170万円
	熊本県	140万円	30万円	170万円
	大分県	140万円	30万円	170万円
	宮崎県	140万円	30万円	170万円
	鹿児島県	140万円	30万円	170万円

(2)1団体あたりの助成金額

各県の単年度助成金額の範囲内で必要とする金額

(3)3年間継続助成金額

各県1団体に対し上限30万円／年

※継続助成の選考に漏れた場合は、単年度助成として申請を受理します。



「NPO助成」応募要項

2

対象となる
団体

営利を目的とせず、九州ろうきんの営業エリア内に主たる事務所を設けていること

- (1) NPO法人
- (2) ボランティアグループ
- (3) 市民活動団体 等

※継続助成については、法人格を有する団体とします。

3

対象となる
事業活動

SDGs(持続可能な開発目標)17の目標に係わる事業

※SDGs17の目標については、外務省ホームページ内の「持続可能な開発目標」を参照してください。



「NPO助成」応募要項

4

応募条件

- (1) 助成金の交付を受けた団体名および団体の主な活動内容が、九州ろうきんのホームページおよび情報誌等で公開されることに同意できること
- (2) 助成金の交付を受ける団体は、各県で開催されるフォーラム(贈呈式)に参加できること
- (3) 助成金を活用した活動について、団体内の機関紙等での公表およびろうきんへの事後報告が可能であること
- (4) 定款または会則・規約があり、決算報告書または、収支報告書が応募時点で作成されていること
- (5) 当金庫に助成金受取口座(団体名義)を開設できること



「NPO助成」応募要項

5

選考基準

- (1)活動の目的および内容が明確であり、将来性・持続性があること
- (2)資金使途が明確であること
- (3)先駆的・モデル的な活動であること

※目的の事業に対し、他の助成団体からも助成を受けている場合は対象外とします。
※選考は各県の「ろうきんNPO助成審査委員会」が行います。



「NPO助成」応募要項

6

必要書類

- (1)定款・会則・規約
- (2)履歴事項全部証明書(発行日から6か月以内のもの)【法人格の場合】
- (3)前年度の事業報告書および活動計算書
- (4)当年度の事業計画書および収支予算書
- (5)見積書・パンフレット(設備機器購入の場合)
- (6)団体が発行する機関紙・パンフレット等(発行している場合)

※ご提出いただいた書類は返却しません



「NPO助成」応募要項

7

第22回
スケジュール

募集期間：2025年9月1日(月)～9月30日(火)

応募団体審査：2025年10月下旬～11月上旬

助成決定通知：2025年12月上旬

フォーラム開催：2025年1月～2025年2月上旬

助成金振込：2026年2月20日(金)

※第23回(2026年度)のスケジュールについては未定です。

詳細が決まりましたら九州ろうきんのホームページにてお知らせいたします。



「NPO助成」応募要項

8

応募方法

当金庫ホームページより、助成金申請フォームへの入力および提出資料のアップロード後、インターネットでの応募とする。

九州ろうきん「NPO継続助成」

- 3年毎に1団体へ継続助成
- 1年間上限100万円(3年間で300万円)

第1回(2018年度～2020年度)

NPO法人 抱樸

第2回(2021年度～2023年度)

NPO法人 おおいた子ども支援ネット

第3回(2024年度～

NPO法人 空家・空地活用サポートSAGA



その他の取り組み(NPO支援)

■NPO事業サポートローン

地域社会のさまざまな課題解決を担うNPO法人の活動を支援することを目的に融資制度を用意しています。幅広い資金ニーズにお応えするため、運転資金や設備資金、つなぎ資金に対応しているほか、(株)日本政策金融公庫と連携して創業資金のご相談を承っています。

さらに、NPO法人で働く人の当金庫利用を促進することで、法人にかかわる皆さまのお役に立てるよう心掛けています。



ご清聴ありがとうございました。

